

# ALSシミュレータ / ALSシミュレータ アドバンスド

## 高度救命トレーニング用シミュレータ

近年、多くのシミュレータが医療従事者の教育に活用されはじめ、実際の患者ヘリスクを与えることなくエラーによる事故を防ぎ、更に緊急事態が発生した場合に取るべき適切な対処法を学ぶ手段としてシミュレーショントレーニングは医学教育の中で大変重要な役割を占めるようになってきました。このトレンドに伴い、シミュレータを簡単且つ継続的に活用できる環境づくり、そして更に高品質なソリューションへの期待が高まっています。学習手段としてのシミュレーションの急速な発展で、患者シミュレータは更に多くの医療分野におけるトレーニングを支える必要が出てきています。



### 製品の利点:

- ・インストラクターソフトウェア
  - マウス操作で全てのパラメータを制御可能に
  - 操作性が大幅に向上しました。
- ・ディブリーフィング機能
  - 付属のUSBウェブカメラで録画した映像とともにトレーニングの実施結果を振り返ることができます。自動記録されたログ（処置記録）やモニタの変化も合わせて確認することで、チームパフォーマンスの改善点を共有できます。
- ・シナリオエディタ・トレンドエディタ・ハンドラーエディタ
  - 学習目的に合わせて複数の選択肢やあらかじめ定めたバイタルサインの変化を織り込んで保存することが可能です。
- ・専用患者モニタ
  - ECG、SpO<sub>2</sub>、CO<sub>2</sub>、ABP、CVP、PAR、NBP、体温等、様々なパラメータを表示し、カスタマイズにも対応。さらに12誘導、X線写真、動画データなども都度表示させることができます。

### 製品の特徴:

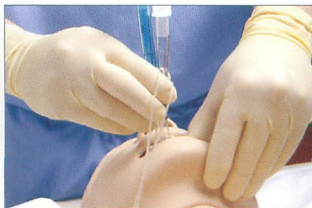
- ・自発呼吸による胸部の上下、呼吸回数、肺音を変化させることにより、広範囲の呼吸器合併症をシミュレーションできます。
- ・新たに開発したエアウェイ構造により、ラリングマスク、コンビチューブ、ラリングチューブ等のフィットが向上しました。
- ・左右の気道閉塞や舌浮腫を再現し、且つ外科的気道確保手技として輪状甲状靭帯穿刺/切開をトレーニングできます。
- ・頭部後屈・顎先挙上、下顎挙上、換気、胸骨圧迫などは内蔵のセンサーで自動検知され、記録されたログはトレーニング後のフィードバックに使用できます。
- ・1,000種類以上のECG調律を再現し、モニタリング、除細動、経皮ペースティング、薬剤投与の手技とその効能を学習できます。
- ・左腕で、聴診法と触診法にて血圧測定が可能です。また、上腕・橈骨、および頸動脈にて設定心拍数に連動した脈拍を触診できます。
- ・正常時および異常時の心音、肺音、腹部音を再現し、シミュレーションに臨場感を付加します。
- ・両側の第2肋間鎖骨中線で緊張性気胸の脱気が行えます。
- ・左側の第4・第5肋間腋窩中線で胸腔ドレーン挿入を実施できます。
- ・バイタルシムと組み合わせることで、トレーニング目的に応じたシナリオの作成、編集が可能です（バイタルシム付属ソフトウェアとWindows®PCが必要となります）。
- ・オプションの各モジュールを使うことで、よりリアルなトレーニング状況設定が可能となります。
- ・自発呼吸用の空気タンクが右大腿に内蔵されており、外付けのケーブル、チューブ、コンプレッサなどは不要です。



瞳孔は交換可能、様々な状態を再現。



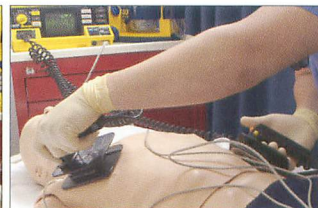
聴診法/触診法で血圧測定が可能。値に応じて脈拍（頸部・上腕・橈骨）の強度も自動変化。



経口/経鼻エアウェイ、気管チューブ、ラリングマスク、コンビチューブ、ラリングチューブなど、様々な気道確保デバイスに対応。



通常/異常時の心音、呼吸音、腹部音を再現。自発呼吸による胸部の上下も可能。



ECGモニタリング、除細動、体外ペースティングに対応。